

## 市川三郷町

# 捕獲野生いのしし2頭(成獣)で 豚熱陽性確認(県内96・97例目)!

市川三郷町で12月13日および17日に捕獲された野生いのしし2頭について、東部家畜保健衛生所で検査を実施した結果、豚熱遺伝子の陽性を確認しました。

**豚熱ウイルスを持った野生いのししが**

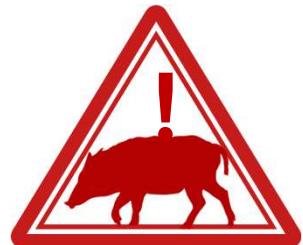
**農場の近くにいる**

と考えてください。

**再度、飼養衛生管理基準の確認をしてください！**

### ＜野鳥・野生動物による侵入の防止＞

- ・畜舎には2cm角以下の網目の防鳥ネットを設置し、間隙を塞ぎましょう。破損が見つかったら、直ちに補修しましょう。
- ・防鳥対策と同様、間隙を塞ぎ、ネズミの侵入を防止しましょう。
- ・ネズミを見つけた場合、その侵入経路を見つけ、捕獲装置の設置、殺鼠剤の使用により駆除しましょう。
- ・畜舎周辺、農場敷地周縁及び農場内道路へ消石灰を散布しましょう。
- ・畜舎の中に入ったら、すぐに扉を閉めましょう。
- ・今年度も県内では、死亡いのしし1頭、捕獲いのしし1頭から豚熱のウイルスが検出されています。引き続き警戒をお願いします。



### ①早期発見・早期通報

②家畜飼養農場の防鳥ネット・防護柵等の再度の確認、

人・車両の出入りの際の飼養衛生管理の強化

③農場周辺の消石灰散布など消毒の徹底等による

農場へのウイルス侵入防止の徹底

異状をみつけた場合には直ちに山梨県西部家畜保健衛生所まで

電話・・・0551-22-0771 FAX・・・0551-22-6728

夜間、土日・休日の連絡は・・・090-5564-1018

# 野生動物対策



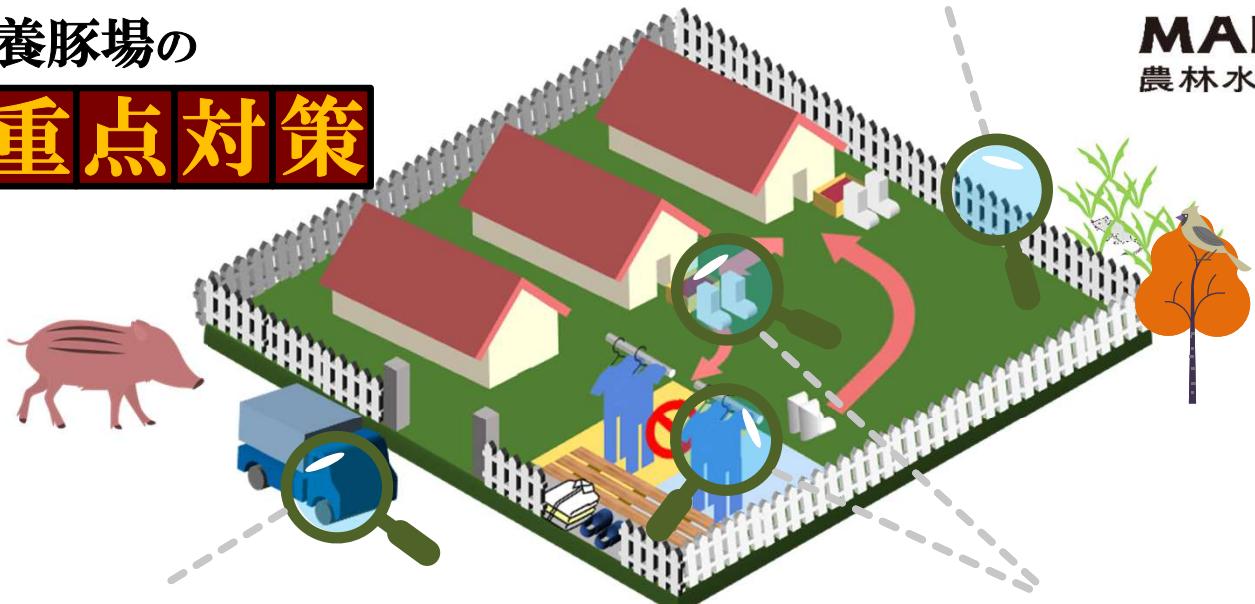
農場を囲う柵を設置するとともに、破損などがないか定期的に点検。

農場辺縁を含め敷地内の草刈りや枝の剪定を行い、野生動物が隠れる場所を作らない。

死亡家畜は野生動物を誘引しないよう適切に保管。

## 養豚場の 重点対策

**MAFF**  
農林水産省



### 農場内や進入車両の消毒



畜舎周囲・農場外縁部に定期的に石灰を散布。

車両の洗浄・消毒も忘れない。  
車体、タイヤ周りや溝の汚れを  
しっかり落とす。

### 更衣・履き替えの徹底



洗浄・消毒された衛生的な衣服や長靴を用意。

長靴は履き替えを徹底し、使用後は洗浄してから消毒し、消毒薬は定期的、または汚れた都度交換。